

# 利茶士ミルグリムの茶陶

RICHARD MILGRIM TEA CERAMICS

EAST MEETS WEST

IN

FUKUOKA 2016

会期 平成 28年 9月 13日(火)～19日(月・祝)  
午前 10時～午後 8時  
※最終日は午後 4時閉場

会場 福岡三越 9階岩田屋三越美術画廊  
■作家によるギャラリートーク  
9月 14日(水)、17日(土) 午後 2時～2時半



this is japan.

**MITSUKOSHI**

福岡

[www.iwataya-mitsukoshi.co.jp](http://www.iwataya-mitsukoshi.co.jp)



ごあいさつ

福岡の皆様初めまして。

京都北山奥に窯を築いて31年。有難くも鵬雲斎大宗匠様の薫陶を頂き茶陶一筋に歩んで参りました。

この度ようやく福岡で利茶土の世界を紹介出来る機会が巡ってきました。光栄に思っております。

私の仕事はまさに洋の東西を合わせ持ち、日本の伝統や季節感とアメリカ生まれらしい発想や感性を融合させて用の美を備えた茶陶造りを心掛けています。

アメリカと日本の釉薬数種類を用い、独自の作行きでお茶席に平成の風を送り込みたいと制作に励む日々です。

会期中ぜひご来場ご高覧いただき、自作茶碗での一服もお楽しみいただきますようご案内申し上げます。

平成28年初秋

利茶土 ミルグリム

---

御添釜 9月13日(火) 西蘭 宗巻先生  
14日(水) 清原 宗皓先生  
15日(木) 魚住 宗須先生  
16日(金) 小尾 宗光先生  
17日(土) 古賀 宗公先生  
18日(日) 名和 宗茂先生  
午前11時から午後4時まで(19日は呈茶のみ)

---





2. 黒織部茶碗（両面）



3. 赤織部茶碗  
鵬雲斎大宗匠御書付





4. 今古釉波面取水指



5. 今古釉肩衝茶入



6. 今古釉耳付扁壺



7. 茶灰釉茶碗

利茶土窯印



8. 今古窯茶碗

今古窯印



9. 今古釉菱形耳付水指

利茶土窯還曆印



10. アメリカ RAKU 茶碗



12. アメリカ RAKU 茶碗  
鵬雲斎大宗匠御書付



11. アメリカ RAKU 茶碗 銘“紅菊”



13. アメリカ RAKU 刷毛目茶碗



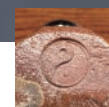


作品撮影 大喜多 政治

こくゆ  
14. 黒釉耳付花入



15. 黒白釉四方肩衝茶入  
鵬雲斎大宗匠御書付



利茶土窯印



16. 黒釉耳付矢筈口水指



## 価格表

No.	作品名	価格(税込)円
1	今古釉月形水指	453,600
2	黒織部茶碗	345,600
3	赤織部茶碗 鵬雲斎大宗匠御書付	561,600
4	今古釉波面取水指	388,800
5	今古釉肩衝茶入	367,200
6	今古釉耳付扁壺	291,600
7	茶灰釉茶碗	345,600
8	今古窯茶碗	324,000
9	今古釉菱形耳付水指	399,600
10	アメリカ RAKU 茶碗	345,600
11	アメリカ RAKU 茶碗 “紅菊”	334,800
12	アメリカ RAKU 茶碗 鵬雲斎大宗匠御書付	572,400
13	アメリカ RAKU 刷毛目茶碗	345,600
14	黒釉耳付花入	291,600
15	黒白釉四方肩衝茶入 鵬雲斎大宗匠御書付	583,200
16	黒釉耳付矢筈口水指	399,600

福岡三越9階岩田屋三越美術画廊  
TEL 092-724-3111 (代表)

## 陶歴

- 1977年 初来日。一年間日本全国の窯元を巡る。
- 1979年 アンティアック大学を卒業。  
トーマス・J・ワトソン奨学金を得て再度来日。  
京都の岩渕重哉氏に師事。裏千家“みどり会”に入学。
- 1982～84年 萩12代目田原陶兵衛氏、備前藤原雄氏、美濃加藤光右衛門氏の元で修業。
- 1985年 京都府下に築窯。裏千家15代千宗室御家元より「利茶土窯」りちやんどがまと命名さる。大徳寺芳春院で展覧・掛釜。
- 1986年 野村美術館で作陶展。京都土橋画廊で初窯展。
- 1987～2014年 日本各地(京都・東京・横浜・札幌・仙台・北九州・岡山・松江・鳥取・米子・新居浜・秋田)アメリカ各地(ボストン・シカゴ・ニューヨーク・サンフランシスコ・ホノルル)で展覧会。
- 1992～98年 淡交ビエンナーレ4回連続入選。(’92 奨励賞、’98 優秀賞)
- 1993年 新工房完成。
- 1995～2005年 日本陶芸展6回連続入選。
- 2000～13年 アメリカマサチューセッツ州コンコードと利茶土窯を往復。
- 2004年 千玄室大宗匠より「今古窯」と命名いただく。2013年閉じる。こんこがま
- 2001～15年 日本橋三越本店で5回茶陶展。
- 2005年 ホームページを開設。http://www.teaceramics.com
- 2007年 野村美術館で作品集出版記念展。
- 2011年 NHK ワールド・ドキュメンタリー「FORBIDDEN KYOTO - AN ENCOUNTER WITH GREEN TEA -」に出演。
- 2014年 大徳寺黄梅院で「利茶土窯30周年記念展 - PART I -」開催。
- 2015年 PART II、IIIを日本橋三越本店と野村美術館で開催。
- 2016年 NHK “美の壺” 真田紐に出演。  
福岡三越で茶陶展。

## パブリックコレクション

ボストン美術館、ホノルル美術館、ミネアポリス美術館、野村美術館、デトロイト美術館、サンフランシスコ東洋美術館、イスラエル美術館、フィラデルフィア美術館、ヴィクトリア&アルバート美術館、ニューアーク美術館、韓国利川世界陶芸センター、ポートランド日本庭園、ハンティングトン庭園、スミス大学美術館

For a complete personal history in English & Japanese  
visit Richard's homepage, www.teaceramics.com